

- 1 電磁誘導によって生じ、磁界の変化を打ち消そうとする向きに流れる電流のことを何という？  
 ① 直流電流      ② 交流電流      ③ 渦電流      ④ 誘導電流
- 2 回路の電流の大きさを測る計器を、測定対象に対してどのように接続するのが適切か？  
 ① 直列      ② 独立      ③ 交互      ④ 並列
- 3 磁界の向きを調べる際、方位磁針が指し示す方向を基準として定められる磁石の端を何という？  
 ① 南極      ② S極      ③ N極      ④ 北極
- 4 電気の通りにくさを示す数値の単位として、ドイツの科学者の名前にちなんで命名されたものを何という？  
 ① ボルト      ② オーム      ③ アンペア      ④ ワット
- 5 磁界の中に置いた方位磁針が指し示す向きの基準となる、磁石の末端部分はどこ？  
 ① プラス極      ② マイナス極      ③ S極      ④ N極
- 6 電流計を回路に対して測定したい箇所と一列に並ぶように接続する方法を何という？  
 ① 直列      ② 短絡      ③ 混列      ④ 並列
- 7 流れる向きと大きさが時間とともに規則正しく変化し続ける性質を持つ電気を何という？  
 ① 電磁誘導      ② 静電気      ③ 交流      ④ 直流
- 8 モーターの回転を維持するために、内部で電気の流れる向きを切り替える装置を何という？  
 ① コイル      ② 整流子      ③ 永久磁石      ④ ブラシ
- 9 電流計を使って回路の電流を測定する際、回路の電源側の極と正しく接続しなければならない端子を何という？  
 ① 入力端子      ② マイナス端子      ③ 出力端子      ④ プラス端子
- 10 磁界の中の点に方位磁針を置いたとき、磁界の向きとして定義されるのはどちらの極が指す方向？  
 ① N極      ② 磁極      ③ S極      ④ 磁気モーメント
- 11 マイナスの電気を帯びた粒子が電界の中を通過する際、引き寄せられる側の極を何という？  
 ① N極      ② S極      ③ プラス極      ④ マイナス極
- 12 並列回路の各部分に電源と同じ大きさでかかる、電流を流そうとするはたらきを何という？  
 ① 電流      ② 電圧      ③ 電力      ④ 抵抗
- 13 電流が磁界から受ける力を利用して、電気エネルギーを回転運動に変える装置を何という？  
 ① 電磁石      ② 変圧器      ③ 発電機      ④ モーター
- 14 物体の温度変化に必要なエネルギー量を示す言葉で、その単位にイギリスの科学者の名前が由来するものを何という？  
 ① 熱量      ② 仕事量      ③ エネルギー      ④ 電力量
- 15 電磁誘導を利用して、力学的エネルギーを電気エネルギーへと変換する装置を何という？  
 ① 蓄電池      ② 変圧器      ③ 発電機      ④ モーター
- 16 方位磁針を磁界の中に置いたとき、その磁界の向きを指し示す端の部分を何という？  
 ① S極      ② N極      ③ 北極      ④ 南極



① 隠す

赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

② 言う

解説を読んで、用語を口に出す

③ 印を付ける

言えたら□にチェック

| 問  | 解説                                                                                         | ▼ここで折る   答え    | 言えた                      |
|----|--------------------------------------------------------------------------------------------|----------------|--------------------------|
| 1  | コイルの中の磁界が変化すると、その変化を妨げるような方向に磁界を作ろうとして、コイルに電流が流れます。この時に流れる電流を <u>誘導電流</u> と呼びます。           | 4 <u>誘導電流</u>  | <input type="checkbox"/> |
| 2  | 電流計は、回路を流れる電流の量を正確に測るため、対象となる回路の中に割り込ませる形で <u>直列</u> に接続します。                               | 1 <u>直列</u>    | <input type="checkbox"/> |
| 3  | 磁石の端のうち、北（North）を向く側を <u>N極</u> 、南を向く側をS極と呼びます。                                            | 3 <u>N極</u>    | <input type="checkbox"/> |
| 4  | <u>オーム</u> （Ω）は、電流の流れにくさを示す電気抵抗の大きさを表す単位です。                                                | 2 <u>オーム</u>   | <input type="checkbox"/> |
| 5  | 方位磁針の <u>N極</u> が指す方向を、その地点の磁界の向きと定義しています。                                                 | 4 <u>N極</u>    | <input type="checkbox"/> |
| 6  | 回路を流れるすべての電流が電流計の中を通るように接続する必要があるため、測定対象の回路に対して「 <u>直列</u> 」に組み込みます。                       | 1 <u>直列</u>    | <input type="checkbox"/> |
| 7  | 流れる向きと大きさが周期的に変化する電気を「 <u>交流</u> 」と呼びます。                                                   | 3 <u>交流</u>    | <input type="checkbox"/> |
| 8  | <u>整流子</u> はモーターの軸に取り付けられた部品で、ブラシと接触しながら回転します。                                             | 2 <u>整流子</u>   | <input type="checkbox"/> |
| 9  | 電流計には「 <u>プラス端子</u> 」と複数のマイナス端子（50mA、500mA、5Aなど）があります。                                     | 4 <u>プラス端子</u> | <input type="checkbox"/> |
| 10 | 科学的な約束事として、その際に方位磁針の <u>N極</u> が指し示す方角を、その場所の磁界の向きと定めています。                                 | 1 <u>N極</u>    | <input type="checkbox"/> |
| 11 | マイナスの電気を帯びた粒子が電界を通ると、逆の符号を持つ「 <u>プラス極</u> 」側に引き寄せられます。                                     | 3 <u>プラス極</u>  | <input type="checkbox"/> |
| 12 | 並列回路において、枝分かれした各経路は電源のプラス側とマイナス側に直接つながっているような形になります。そのため、どの経路にも電源の <u>電圧</u> がそのままかかっています。 | 2 <u>電圧</u>    | <input type="checkbox"/> |
| 13 | <u>モーター</u> は、磁界の中に置かれたコイルに電流を流すことで力を発生させ、その力でコイルを回転させる装置です。                               | 4 <u>モーター</u>  | <input type="checkbox"/> |
| 14 | <u>熱量</u> は物体に与えた、あるいは奪われたエネルギーの総量です。                                                      | 1 <u>熱量</u>    | <input type="checkbox"/> |
| 15 | <u>発電機</u> はコイルと磁石を相対的に動かすことで、電磁誘導という現象を起こし、電流を取り出す仕組みです。                                  | 3 <u>発電機</u>   | <input type="checkbox"/> |
| 16 | 方位磁針の針には <u>N極</u> とS極があり、磁界の中では <u>N極</u> が磁界の向きを指すように回転します。                              | 2 <u>N極</u>    | <input type="checkbox"/> |

言えなかった用語ノート